

報道機関各位

令和7年9月12日

ヒアリングフレイル予防事業 予防講演会&測定会の開催と 補聴器購入費用の助成について

ヒアリングフレイル(※)とは、聞き取る機能の衰え(耳の虚弱)という意味です。聞こえにくさから会話に参加することが困難になると、人とのつながりが低下し、虚弱や認知症のリスクが高まります。市は、「聞こえ」について一緒に考えるため、ヒアリングフレイル予防講演会および測定会を開催します。

また、10月1日(水)から、聴覚機能が低下している高齢者に対し、補聴器の購入費用の一部を助成します。

このことについて、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

(※)NPO 法人日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会を権利者とする登録商標(商標登録第 6340673 号)

概要

(ヒアリングフレイル予防講演会&測定会に関して)

- 日時 9月16日(火) ▶講演会:午後2時～3時 ▶測定会:講演会終了後～午後4時
- 場所 矢川プラス 多目的ルーム
- 講師 なかいし しんいちろう 中石 真一路氏(ユニバーサル・サウンドデザイン(株) 聴脳科学総合研究所 所長)
- 対象 市内在住の 65 歳以上
- 定員 ▶講演会:60名(申込先着順) ▶測定会:30名(講演会参加者のみ申込可。)
- 申込 問い合わせ先まで電話
- 備考 詳細は、添付のちらしをご覧ください。

(補聴器購入費用の一部の助成に関して)

■受付開始 令和7年10月1日(水)から

■助成対象 管理医療機器の指定を受けた補聴器本体および付属品(電池、イヤモールド)
 ※集音器は助成対象外です。

■助成金額 上限4万円

■対象 次の要件をすべて満たす方

- ▶市内在住の65歳以上(令和7年度中に65歳になる方を含む)
- ▶住民税非課税である
- ▶耳鼻咽喉科医にて中等度難聴または補聴器装用による効果が期待できると思われる旨の診断を受けた(要医師意見書)
- ▶「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく、補装具支給制度による補聴器の支給対象者ではない

■申込方法 事前確認依頼書(問い合わせの窓口や市HPより入手可)に必要事項を記入の上、問い合わせまで郵送または窓口まで持参
 ※助成を受けるためには、補聴器購入前に申請し、市の助成決定を受ける必要があります。



▲市HP「ヒアリングフレイル予防事業」。

問い合わせ

(ヒアリングフレイル予防講演会&測定会に関して)

国立市 健康福祉部 高齢者支援課 地域包括支援センター
 TEL042-576-2123(直通)

(補聴器購入費用の助成に関して)

国立市 健康福祉部 高齢者支援課 高齢者支援係
 TEL042-576-2111(内線)785

ヒアリングフレイル予防 講演会

ヒアリングフレイルとは、聞き取る機能の衰え（耳の虚弱）という意味です。聞こえにくさから会話に参加することが困難になると、人とのつながりが低下し、虚弱や認知症のリスクが高まります。

「聞こえ」について、この機会に一緒に考えてみませんか。

9月16日（火）

14:00～15:00

矢川プラス 多目的ルーム

定員: 60名

（先着順）

申込: 9月8日から

講師 中石真一路氏

ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社
聴脳科学総合研究所 所長



ヒアリングフレイル測定会

講演会終了後、測定会を実施します。

（講演会終了後～16時まで）

希望する方は、講演会と一緒に申し込みください。

定員: 30名（先着順）対象者: 65歳以上の市民

問い合わせ
申し込み

国立市健康福祉部高齢者支援課
地域包括支援センター

電話 042-576-2123

（月～土曜日 9時～17時）